

# シュタイナー音楽療法士養成パイオニアクラス

## 第Ⅲ期生募集



このクラスは、現在すでに音楽療法士として活動されている方、また音楽療法士になることを目指して学ぶ意志をお持ちの方を対象に発足しました。受講生はアントロポゾフィー（人智学）の理念に基づく音楽療法を学び、将来、医師との協働において実践してゆく技能を身につけるとともに、療法士としての資質を磨きます。このコースは ベルリン、ハーフェルヒューエのアントロポゾフィー音楽療法士養成校元校長 P. ファウシュ氏、シュトゥットガルトのフィルダークリニックに長年音楽療法士として勤められた S. ラインホルト氏、および一般社団法人日本アントロポゾフィー医学のための医師会の協力を得ています。

期間：2017年4月～2021年3月（年間24日）

原則として毎月第3土曜日曜（8月3月を除く）および年4回の公開講座

場所：一般社団法人アウディオペーデ「セラピーハウスつきみ野 第二」

定員：20名

入学金：30,000円

受講料：一括払の場合 300,000円/1年 分割払の場合 330,000円/1年（分割は3回まで）

応募対象：以下のいずれかの条件を満たしている方

1. アウディオペーデ養成コースを修了された方
2. 日本音楽療法学会の資格を取得されている方
3. 音楽大学を卒業された方
4. 長年音楽に携わり、音楽の基礎知識、楽器演奏技能のある方

■受講内容 アントロポゾフィーの基幹的講義、医学講義、発声/コーラス、響き/動き/即興演奏、笛、療法楽器（ライアー等）、オイリュトミー、音楽療法の計画、人物描写、症例検討など。

受講期間中に1回ベルリン研修（費用別途）

■講師 竹田喜代子（パイオニアクラス責任者、一般社団法人アウディオペーデ理事長、ゲーテアヌム精神科学自由大学医学部門認定音楽療法士）、工藤咲良（ゲーテアヌム精神科学自由大学医学部門認定音楽療法士）、古賀美春（シュタイナー学園音楽専科教師・声楽家） 他

■応募方法 志望動機（400字程度）、履歴書（市販のもの、写真貼付）を下記の宛先まで送付してください。

一般社団法人アウディオペーデ 竹田喜代子 〒242-0002 神奈川県大和市つきみ野 3-30-5

申込締切 2017年2月末日 締切後一週間以内に書類審査の結果をお知らせ致します。

書類審査通過の後、面談および実技試験（1. 各自の専門楽器による5分程度の演奏 2. 「コーリュブングン」より当日指定された一曲を視唱）を行います。

■お問い合わせ 一般社団法人アウディオペーデ

電話 046-240-9117 / FAX 046-240-9118（火曜木曜の日中がつながりやすいです。）

メール audio-pd@nifty.com



## ■ゲーテアヌム精神科学自由大学医学部門認定音楽療法士の資格取得について

パイオニアクラスはこの資格取得試験を受験するための前提となるクラスです。つまり、このコースを受講するだけで、自動的に資格取得試験を受けることが出来るわけではありません。資格取得試験の受験希望者は、パイオニアクラスの3年目に行われる、受験科に進むための試験に合格しなくてはなりません。この試験の内容は、口述発表、実技試験（ライアーソロ演奏、ライアー弾き語り、笛）および筆記試験（人物描写など）です。また、受験科進級希望者は、やむを得ない場合を除き、必ずクラスに出席しなくてはなりません。欠席が多い場合は補講として他のクラス等に出席し、時間数を満たして頂く必要があります。資格取得の条件として、介護実習および400時間の音楽療法実習が必要になります。

## Q & A

Q. なぜ受験科に進むために3年目に試験があるのですか？

A. アントロポゾフィー音楽療法の特徴は、方法論がないということです。さまざまな質の響きや音楽、素材、楽器の中から、患者さん一人一人に合ったものを的確に選び、それをどんなふうにするか一瞬で考え、その場で音楽療法を創造してゆきます。そのためには、療法士が高い音楽性と、人間や音楽に対する深い洞察力を備えていなくてはなりません。また、アントロポゾフィー音楽療法のパイオニアとして、この療法を知らない人たちに対しての講演を頼まれることも、将来は出てきます。以上のような技能は、受動的な学びだけでは身につけません。3年目の時点で、皆さんが音楽療法士になることに対してどれだけ強い意志を持っているか、3年の間、どれだけ能動的に学び、技能を磨いたか、音楽療法士として必要な自主性、創造性と、伝える力を備えているかどうか、実習を始める前に、一度試す必要があるのです。

Q. 楽器をいろいろ買わなくてはならないのでしょうか？

A. ライアーと笛は必要になると思います。それ以外の楽器は絶対に持っていなくてもはならないわけではありません。何も楽器がなくても、声だけでも工夫次第で音楽療法は出来ます。逆にいろいろな楽器を揃えれば音楽療法が出来るわけではありません。

Q. 授業の他にレッスンを受ける必要はありますか？

A. はい。お一人お一人の技術にもよりますが、うたとライアーは個人レッスンが必要な場合が多いと思います。頻度はその受講生の自由です。

Q. 資格取得試験は日本で受けられるのですか？

A. はい。原則的に日本で受験可能ですが、場合によってはドイツになる可能性もあります。